

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター糖尿病内分泌代謝科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。また、研究対象者が亡くなっている場合には、研究対象者の意向を反映できる代理人からの拒否も受け付けます。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 糖尿病内分泌代謝科における緊急入院症例の予後予測因子の探索

[研究対象者]

2017年1月～2024年3月までの間に、国立国際医療研究センター病院 (現 国立国際医療センター)糖尿病内分泌代謝科に下記の病名①高浸透圧性高血糖状態 ②糖尿病性ケトアシドーシス ③糖尿病ケトーシス ④低血糖 ⑤肺炎・誤嚥性肺炎 ⑥尿路感染症 ⑦脱水症 ⑧低ナトリウム血症 ⑨高ナトリウム血症 ⑩低カリウム血症)で緊急入院となった方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、入院前の生活背景、入院時の身体所見(意識レベル、呼吸数、脈拍、血圧、体温、口腔内の状態)、入院時の検査所見(肝機能、腎機能、炎症反応、血糖値、栄養状態等)、常用薬、退院日、退院先等
カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] (遺伝子解析研究：無)

上記の病名で入院した方の入院後の経過を予測する因子を探索することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2026年3月31日までの間 (予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 フェロー 馬本恒太郎

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療センター 糖尿病内分泌代謝科 フェロー 馬本恒太郎

電話：03-3202-7181 (代表) (応対可能時間：平日9時～17時)

作成日：2025年 4月 12日

第 3.0 版